

特別支援教育事業

平成26年度予算要求額 223,928千円

課題

- ・教員の専門性や指導力の向上
- ・支援学校におけるセンター的機能の充実
- ・相談機能と支援体制の充実
- ・支援学級及び支援学校在籍児童生徒の増加

目的

障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導の充実と支援体制・相談体制の確立

支援学級付介助員、支援学校地域支援補助員【拡充】

- ・支援学級、支援学校に在籍する児童生徒の介助を行い、支援学級の運営を支援したり、支援学校のセンター的機能を充実させたりする。158人→168人

特別支援教育体制整備の推進

- ・発達障害児巡回相談による校内支援体制の構築
- ・特別支援教育専門家チームの設置による教育相談体制の充実
- ・特別支援教育体制整備推進校へサポーターを派遣

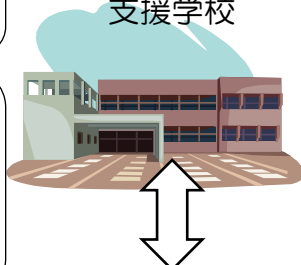
- ・特別支援教育合同学習発表会等の開催
- ・小中支援学校宿泊学習への支援
- ・肢体不自由児童生徒の行事参加への支援

早期からの教育相談支援事業【拡充】

- ・障害のある子どもに対する早期からの教育相談及び支援体制の構築を推進する。
- ・就学指導専門員2人を配置
- ・早期支援コーディネーター1人を配置
- ・幼稚園早期支援員の派遣

就学指導委員会の開催

幼稚園・小学校
中学校・高等学校
支援学校



教育委員会



〈児童生徒・保護者〉

支援学校交流及び共同学習事業【新規】

- ・支援学校に在籍する児童生徒の、居住地の学校との交流及び共同学習を充実させ、児童生徒等の相互理解を推進する。
- ・支援学校交流及び共同学習推進員2人を配置
- ・支援学校地域交流サポーターを派遣

発達障害理解推進拠点事業【拡充】

- ・通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある子どもに対する指導方法について実践研究を行う。2校→4校
- ・専門家、支援スタッフの派遣

支援学校センター的機能充実事業

- ・自立活動アドバイザー（作業療法士、理学療法士、臨床心理士）の派遣



〈教員〉

専門性や指導力の向上

- ・特別支援教育免許法認定講習
- ・特別支援教育研修
- ・特別支援教育推進リーダー育成研修